

2018年9月15日

会員各位

一般社団法人日本内視鏡外科学会 理事長
渡邊昌彦

「日本内視鏡外科学会雑誌」の完全オンライン化について

「日本内視鏡外科学会雑誌」は2012年にオンライン化され、学会ホームページの会員専用ページから電子版が閲覧できるようになりました。併せてバックナンバーのオンライン化も進められ、現在では創刊号からのすべての論文が電子版で閲覧できるようになっています。

さらに2019年1月（第24巻第1号）からは本誌を完全オンライン化し、冊子版の制作・配布を取り止めることになりましたのでお知らせいたします。

1996年に創刊された本誌は学会の発展とともに出版部数を拡大してきました。創刊当時2,000人程であった会員数は現在では14,000人を超え、冊子版の印刷・製本・発送に要する費用は学会にとって大きな負担となっています。

一方、種々のロボット支援手術が保険収載されるなど、内視鏡外科を取り巻く環境は大きく変化しており、学会としても多くの新事業に取り組まなくてはなりません。学会誌発行にかかる費用の削減が求められる所以です。

前述のとおり本誌は2012年からオンライン化されており、電子版の閲覧方法は従来と変わりませんが、紙への印刷を取り止めることによって、投稿者にとっては費用を負担することなく必要な図表をすべてカラー化できるという利点も生じます。完全オンライン化に伴う改正投稿規定は次号以降掲載予定ですのでご参照ください。

会員の皆さまには、今後とも「日本内視鏡外科学会雑誌」をご活用くださいますようお願い申し上げます。

本件に関する問い合わせ先
一般社団法人日本内視鏡外科学会事務局